

# 埼玉大学記者会見発表者

## 1. 令和3年度コロナ禍における本学の対応と今後について

学長

さかい たかふみ  
坂井 貴文

理事(教学・学生担当)・副学長

やなぎさわ てつ や  
柳澤 哲哉

副学長(大学改革、防災・危機管理担当)

きざき かずみ  
木崎 一美

## 2. 2022年度から新たな全学英語カリキュラムが始まります

英語教育開発センター長

よこやま さとる  
横山 悟

## 3. 彩の国で育もう、理工系女子の未来を！

彩の国から変えよう、理工系の未来を！

ダイバーシティ推進室 副室長

はばざき まき こ  
幅崎 麻紀子

## 4. 研究紹介

「開発途上国における廃棄物管理支援：国際研究ネットワークと産官学人材育成ネットワークの構築」

大学院理工学研究科 教授

かわもと けん  
川本 健

## 5. 【イベント】埼玉大学 第2回・第3回市民セミナー

「新型コロナウイルス感染症～知って、考えて、防ぐ」のご案内

〈資料配付のみ〉

# 1. 令和3年度コロナ禍における 本学の対応と今後について

- 学長 坂井 貴文
- 理事（教学・学生担当）・副学長 柳澤 哲哉
- 副学長（大学改革、防災・危機管理担当） 木崎 一美

# (1) 令和3年度の主な行事

令和3年 4月 8日 入学式 → 中止

※ 学長によるメッセージ動画で配信

令和3年 9月22日 秋季学位授与式を開催

令和3年 9月24日 秋季入学式 → 中止

※ 学長によるメッセージ動画で配信

令和4年 3月24日 卒業式 → 開催予定

※ 従来、大宮ソニックシティで開催しているが、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、さいたまスーパーアリーナで開催予定

令和3年 8月10日～27日 オープンキャンパス → Web開催

令和3年10月30日 ホームカミングデー → Web開催

## (2) 授業の実施形態について

## 感染症対策により受講者数等を考慮し、

### 【前期】

- 基盤科目 : オンデマンド型授業により実施。
- 外国語科目 : 対面授業で開始し、新型コロナウイルス感染症状況により、途中で同時双方向型のオンライン授業へ変更して実施。
- 専門科目 : 授業科目により「対面」、「同時双方向型」、「ハイフレックス型」、「オンデマンド型」により実施

### 【後期】

- 基盤科目 : 原則ハイフレックス型授業。
- 外国語科目 : 同時双方向型のオンライン授業により実施。
- 専門科目 : 前期と同様で実施。

\*いずれも、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、授業実施形態の変更の場合がある。

## ○授業形態について

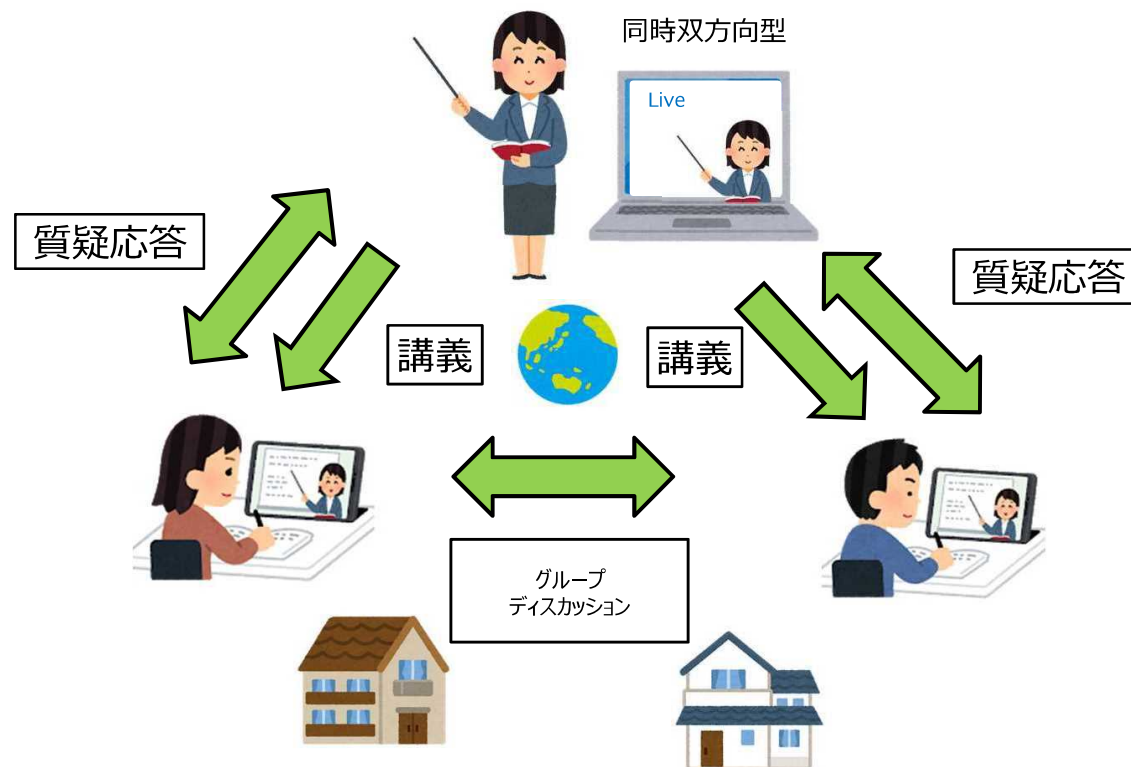
### ・対面授業

教室内で受講



### ・同時双方向型授業

WEB会議ツールを利用し、自宅等で遠隔によるリアルタイムでの受講



# 令和3年度前期・後期の授業実施形態

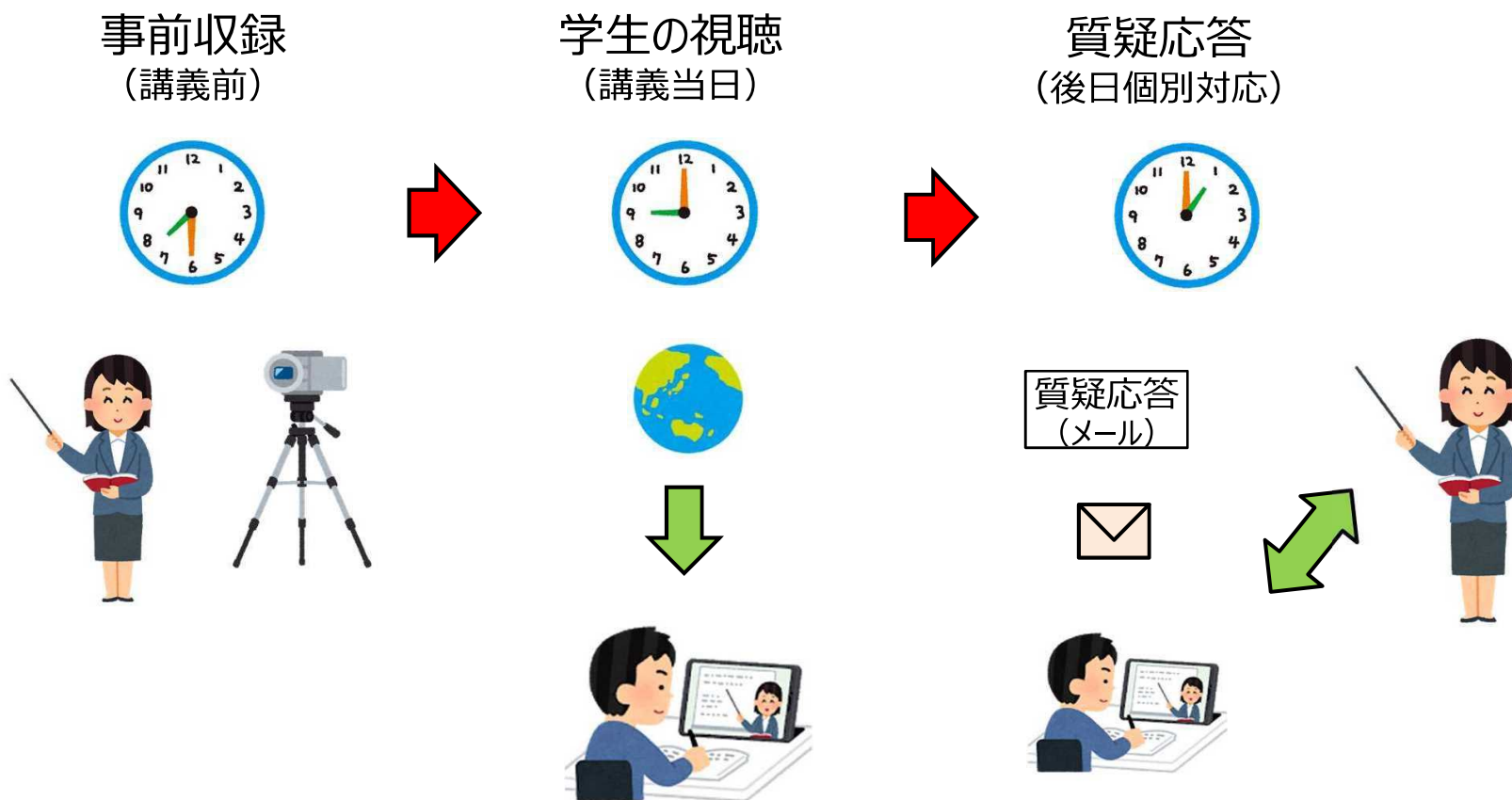
- ・ハイフレックス型授業：対面授業と同時双方向型授業の同時実施で受講。



# 令和3年度前期・後期の授業実施形態

## ・オンデマンド型授業

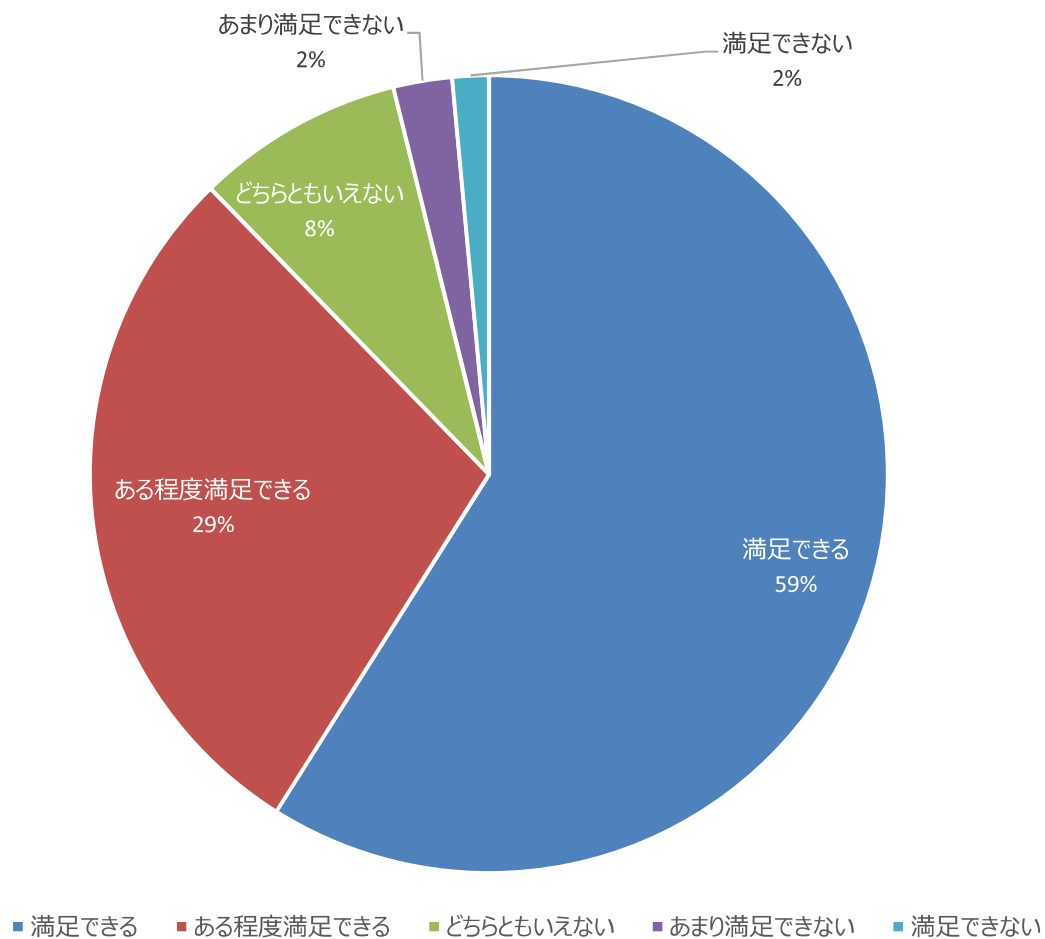
LMSシステムであるwebclass（授業支援ツール）を利用し、収録した動画を自宅等で視聴での受講。





# オンライン授業満足度アンケート（学生調査）

対象：第2ターム授業（6月14日～8月6日） 回答者数：2,514名



# 教室入室などのルール

- ・マスクを着用する。
- ・教室入室時に、備え付けのアルコール消毒液で手指の消毒を行う。
- ・着席前に、備え付けのアルコール消毒液とキッチンペーパーにより、利用する座席の机と椅子を消毒する。
- ・利用出来る座席にはシールが貼付されており、ソーシャルディスタンスを確保するために、教室の使用人数を制限するルールを設定している。
  - 1 / 3ルール：語学、演習等発声することが多い授業
  - 2 / 3ルール：上記以外の発声の少ない授業
  - ×着席不可

※シールはルールにより色別に区分している。

また、着席位置を登録する「着席位置確認システム」のスマホ用QRコード及びPC用のURLが印刷されたシールが貼付されている。

## **(3) 学生支援について**

# フードパントリーの実施（コロナ禍フード支援）

## 「コロナに負けるな！ 生活応援イベント～フードパントリー～」連合埼玉（4/29）

日本労働組合総連合会 埼玉県連合会(連合埼玉)の全面協力により、埼大生への特別支援として、「コロナに負けるな！ 生活応援イベント～フードパントリー～」を4月29日に実施し、267名が参加しレトルト食品など一人当たり約2,000円分の支援を受けた。



**【埼玉大学】「コロナに負けるな！」生活応援イベント～フードパントリー～**

皆さん、新型コロナウイルス感染症の影響によって、生活などに困っていませんか？ 私たち連合埼玉は、皆さんを応援するため、食糧支援(フードパントリー)をすることを計画しました。皆さんのご応募をお待ちしています！

○開催日時 2021年 4月29日(木・祝日) 9時00分～12時00分  
\*食糧を受け取るだけです！

○開催場所 雑塚公園(大宮駅西口徒歩3分)

○対象者 埼玉大学 在学生 600名

**You are not alone**

埼玉 第90回埼玉県中央メーデー  
受付は4月29日(木)まで

○食糧支援物資(一人分)  
お米、サトウのごはん、パン、韓国のみ、缶詰(さんま等)、レトルトカレー、インスタントラーメン・味噌汁 など  
\*窮乏状況によって、品物が変更する場合があります。

主催 連合埼玉 ⇒【お問い合わせ先】TEL048-834-2300  
共催 埼玉労協・フードバンク埼玉・中央労働金庫埼玉本部  
こくみん共済coop埼玉推進本部・ネットワークSAITAMA21運動

## 防災備蓄食品の200セット提供 株式会社オリジン（6/18）

地元企業である「株式会社オリジン」様より、埼玉大学学生宿舎に住んでいる学生へ、防災備蓄食品「1 DAYセット」200セットの寄附がありました。(株)オリジンの石川次長様より、6月18日に学生宿舎にて、直接手渡しされ激励の言葉を頂戴しました。

【学生の声】



食費にそれほどお金をあてていなかったのですがこのような食料品はとてありがたいです！ひと口ひと口味わって食べさせていただきます。本当にありがとうございます。

食糧品のご提供ありがとうございました。コロナ禍によりアルバイトも減ってしまい、なかなか栄養バランスに配慮できた食事が取れず体調不良に最近なりがちでしたので、非常に助かりました。



私たちのためにありがとうございます。厳しい状況でのこういった贈り物には感謝でいっぱいです。自分も学生達を支援できるような社会人になりたいです。

# メリンちゃんスペシャルカレーの提供（コロナ禍フード支援）

学生の皆さんへ

坂井貴文学長  
プロデュース



埼玉大学のマスコットキャラクター  
「メリンちゃん」

コロナ禍フード支援

メリンちゃん  
スペシャルカレー

生協オリジナルメニュー



大人気の  
チキンソーテーと  
ほうれん草を  
トッピング！

無料提供！

- ・6月8日（火）～7月9日（金）平日のみ 12:45～13:45
- ・無料チケット配付
- ・1日200食限定 生協第1・第2食堂の各会場100食提供

コロナ禍でアルバイト等も思うように出来ずに、食費を減らして頑張っている学生に対して、埼玉大学生協の協力を得て、学生へ無料でカレーライスを提供しました。

○提供期間：6月7日(金)～7月9日(金) 約1ヶ月間

○提供方法：無料チケット配付し、1日200食限定、第1食堂・第2食堂にて100食ずつ提供（昼食のピーク時間を避けて12:45～13:45に実施）

○提供食数実績：3,090食（単価600円相当）



「一食でも無料になるのは財布が助かる」

「かなり量もあるから昼夜分になる。無料提供はありがたい」



学生と昼食をともに懇談する坂井学長

「一人一食分を用意するのが精いっぱいですが、大きな支援とはいかないが、学生たちに応援する気持ちが伝われば」  
坂井貴文学長

# 「100円食堂」～10月下旬実施予定～（コロナ禍フード支援）



坂井貴文学長  
プロデュース

学生の皆さんへ  
**コロナ禍フード支援** 第2弾

100円食堂

2万食提供

10月●日(●)～11月●日(●)  
・無料チケット配付(配付方法は後日発表)  
・生協メニューを100円で提供します。

## 1. 趣旨

「長びくコロナ禍で経済的に不安を感じている学生に100円でごはんを食べさせたい！」

学生の健康維持と経済的不安の解消を図るために、栄養バランスのとれた定食などを100円で提供し、学生を元気づける。

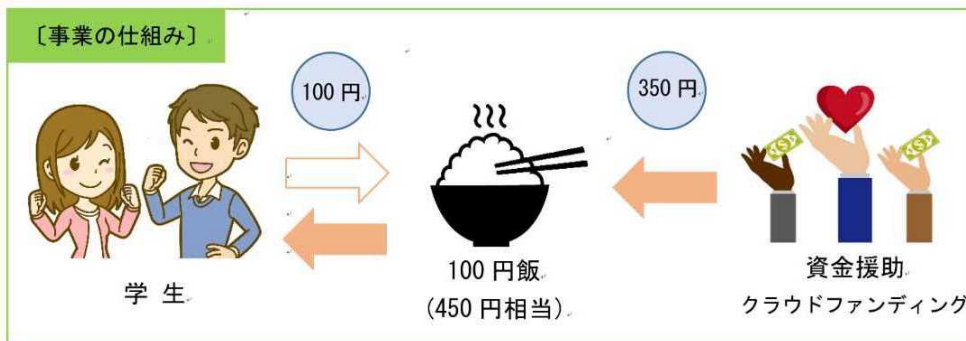
## 2. 事業内容・規模

大学内の2つの学生食堂において、450円相当のメニューを学生に100円負担で提供する。

※2万食を予定

## 3. 事業費

**クラウドファンディング**を活用し、大学WEBサイトやマスコミへのプレスリリース等を通じて広く社会に、一般市民に対して資金援助をお願いする。



# 埼玉大学緊急支援奨学金の実施

## 令和3年度埼玉大学緊急支援奨学金の概要

### 1. 概要

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、家計が急変し生活が困窮し学生生活に支障をきたす学生に対し、埼玉大学基金「埼玉大学修学サポート基金」を活用した、本学独自の奨学金「埼玉大学緊急支援奨学金」により支援した。

### 2. 支援対象者

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて学費、生活費等の工面に困窮し支援が必要と認めた学生

### 3. 支援の奨学金額

自宅学生 30,000円

自宅外学生 50,000円

4. 支給者数 1,262人  
(在学学生全体の約15%)

5. 支給総額 5,720万円  
(令和2年度の実績:1,604人 7,146万円)



## 感謝の声・寄附者からのメッセージ



縁あって昨年から埼玉県民になりました。少額で申し訳ありませんが、せめて学生さんの1冊の本代にでもなればと思います。  
(一般の方)



地方から埼玉大学へ進学しましたが、コロナウイルスの影響により引越いやアルバイト、大学での学びの面でも影響が出ていまして、大変不安でしたが、皆さんからのご支援、メッセージのおかげで、乗り越えられそうです。ありがとうございました。  
(理学部 1年)



夫と共に埼玉大学を母校とする者です。おかげさまで充実した人生を送ることができました。日本の将来を背負って下さる方々のために少しでもお役に立てれば嬉しく存じます。  
(卒業生・修了生)



皆さまの温かいご支援のおかげで今後も前向きに頑張る勇気をいただきました。私も、この先の人生、他者に手を差し伸べられる人でありたいと思います。本当にありがとうございました。  
(経済学部 4年)



アルバイトをしながら経済的に苦しかった学生生活を経験した者として、現在の学生の皆さんが置かれている大変な状況はよくわかります。学生の皆さんが引き続き埼玉大学で勉学し卒業できることを心より願っております。  
(卒業生・修了生)



コロナでいろいろ不安でしたが皆様のように支えてくれる人がいるので勉学に励むことができます。将来、私も困っている人々を助けられるよう、頑張っていきたいと思います。  
(人文社会科学研究科修士 2年)

# コロナ禍の課外活動の制限

## 緊急事態宣言中の課外活動制限（8/2～）

### 【課外活動】

学内外における課外活動は禁止。ただし、顧問を経由して統合キャリアセンターSU長が特に必要と認められた場合は、感染症対策の徹底を前提に許可している。

## 課外活動団体の会食に関するペナルティについて (通知)令和3年5月24日

課外活動団体の活動の前後であるか否か、あるいは会食場所が店舗か否かを問わず、同一団体に所属する5人以上が会する会食（路上飲みも含む）において感染が疑われる事例が発生した場合には、当該団体に一定期間の活動停止を命じる。

## まん延防止期間の活動制限（第1・2ターム期間）

授業の安全な実施を最優先と考え、学生の密度を下げるため、平日の活動について、活動する曜日をあらかじめ設定し実施できることとした。その際、競技や活動内容の特殊性を鑑み、自ら設定した感染予防対策を作成させ、それを守ることを前提として活動を許可している。

## ○コロナ禍でも活躍する課外活動団体

創部初となる全日本大学総合卓球選手権大会  
(通称:インカレ)への出場!!



6月22日(火)、創部初となる全日本大学総合卓球選手権大会(通称:インカレ)への出場を決めた男子卓球部を坂井貴文学長が激励しました。

男子卓球部は、関東学生リーグ三部に所属しており、これまでも2019年秋季リーグで2位となるなど優秀な成績を収めてきましたが、ついにインカレ本戦への出場権を勝ち取りました。

7月1日(木)より始まる大会を前に、初の快挙を成し遂げた男子卓球部を応援しようと開催された激励会。

主将学生は、「コロナ禍で活動できない時期や中止となってしまった大会が多く悔しい思いをしてきたので、その分も今回のインカレでは部員一同精一杯努力して挑みたい」と抱負を語りました。

それを受けて坂井学長は、「困難な状況の中でも練習を積み重ねた結果としてインカレに出場できるということは、大変素晴らしい成果。皆さんは埼玉大学の星です。ぜひ頑張ってきてください。」と激励の言葉を贈りました。



# コロナ禍の就職支援

## SU Career Buddy (キャリア・バディ)

### ○目的と背景

令和3年4月から実施しているSU Career Buddyは、学生同士のコミュニティが希薄になりやすい昨今のコロナ禍において、学生の就職活動に関する不安を少しでも解消できないかと考え新しく始めた取り組みです。

### ○概要

「SU Career Buddy」は、進路が決まった学生（通称：バディ）やOBOGなど（通称：ゲスト）で構成されたメンバーが、就職活動中の学生に対して行うキャリア支援の取り組みです。

主に週1,2回お昼休みに、就職活動の体験談や後輩へのアドバイスを伝えるトークイベントをオンラインで開催しています。また、バディによる個別相談も行います。



## OSU Career Buddy タイトル一覧

第○回	タイトル	登壇バディ
第1回	埼大卒・大学職員 1年目の先輩に聞く！ 公務員対策トークイベント	教養学部卒・OBOG
第2回	就活は3年春から？就活スタートガイド 業界研究・インターンシップ編	工学部・4年
第3回	埼大卒・社会人1年目の先輩に聞く！ IT業界志望者向けトークイベント	経済学部卒・OBOG
第4回	4年生の先輩に聞く！先生？民間？ 教採と就職で迷っている人向けトークイベント	教育学部・4年
第5回	就活は3年春から？就活スタートガイド エントリーシート編	工学部・4年
第6回	業界選びってどうやるの？ 業界を絞らない多様な就活ガイド	教養学部・4年
第7回	文系未経験からのIT就職のススメ —SEという選択肢を知ろう！—	教養学部・4年
第8回	埼大OBに聞く！ 金融業界の仕事紹介	教育学部卒・OBOG
第9回	あなたはいつから始める？ 避けては通れない企業研究	理工学研究科・2年
第10回	就活は通過点！ 未来設計の自己分析	教育学部・4年
第11回	部活・サークルは大きな武器に！ 部活・サークル活用ガイド	経済学部・4年 工学部・4年 教養学部卒・OBOG
第12回	埼大卒・大学職員 1年目の先輩に聞く！ 公務員対策トークイベント2	教養学部卒・OBOG
第13回	どれくらい行く？どうやって選ぶ？ はじめてのインターンシップガイド	教育学部・4年 教養学部・4年
第14回	理系で公務員という選択って！？	理工学研究科・2年
第15回	他人に意見を伝えることが苦手な方向け！ インターンシップ面接対策講座	理工学研究科・2年
第16回	VSATから始めよう！ 納得解のための自己分析	教育学部・4年

昨年度に引き続き、学生への授業支援として、PC及び通信環境が整わない学生へ貸与を行った。

## ①PC端末



延べ127名に貸与  
(令和2年度 69名  
令和3年度 58名)

## ②モバイルWi-Fi



延べ135名に貸与  
(令和2年度 71名  
令和3年度 64名)



## (4) 統計資料

# 令和2年度休学者・退学者状況

○休学者数 307名 (372名)  
在学者数に占める割合 3.7% (4.4%)

○退学者数 115名 (156名)  
在学者数に占める割合 1.4% (1.8%)

\* ( ) は、令和元年度者数

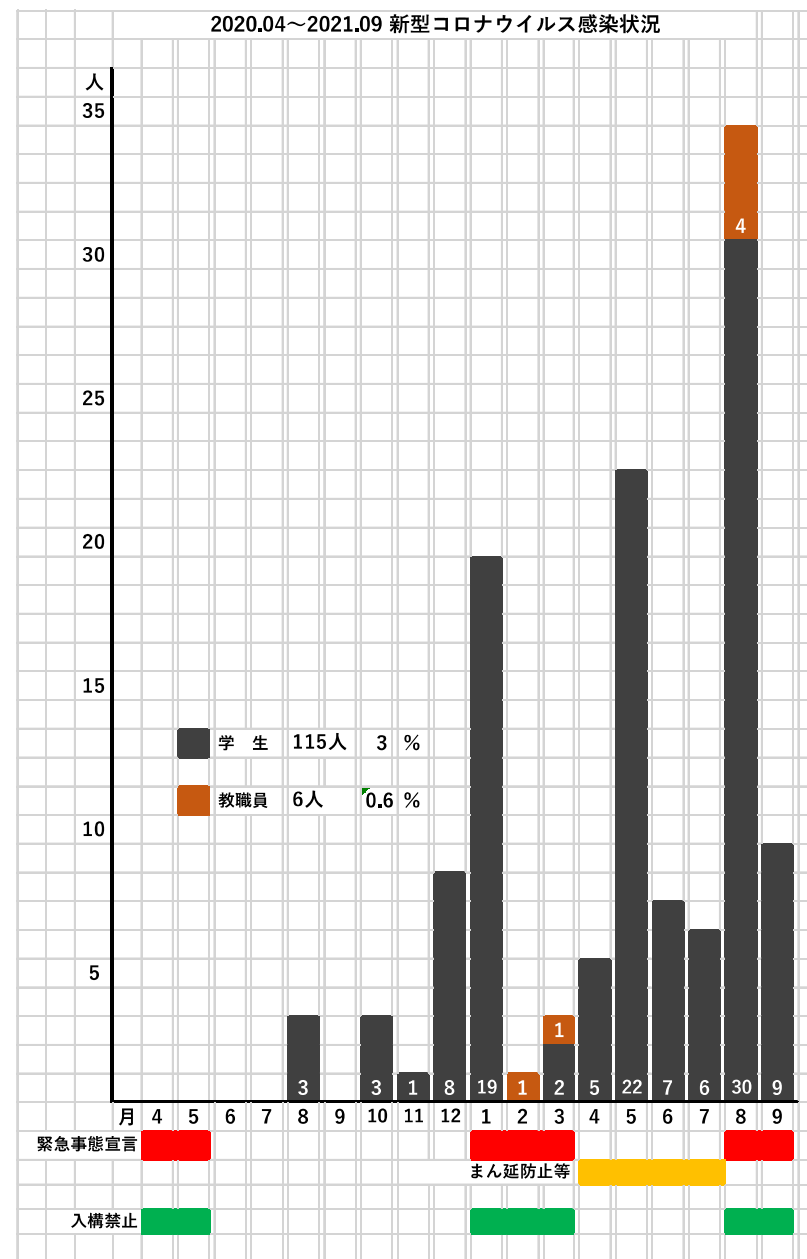
# **(5) 本学における新型コロナウイルス 感染症対策**

# 本学における新型コロナウイルス感染者数

## 本学における新型コロナウイルス感染者数

学 生 : 115名  
 教職員 : 6名  
 合 計 : 121名

※令和3年9月24日(金)現在



# 本学におけるPCR検査の実施について

【6月3日 学生・教職員へ周知】



学生・教職員のみさまへ

## PCR検査実施

のご案内

次に該当する方は、**大学が提供する**検査キットを使用したPCR検査を受検することができます。是非ご活用ください。

1. 感染者と接触したが、濃厚接触者に特定されなかった
2. 濃厚接触者と接触したが、その人の検査結果が出るまでの間不安  
1または2の方で自覚症状はないけれども感染が否定できず不安な方

例えば

- ・身近な人が濃厚接触者に特定されたので不安..
- ・部活動、サークル活動で感染者がでたので不安..
- ・家族に感染者がでたので不安.. etc..



感染の不安をお持ちの方は、下記までご相談ください。

【相談先】総務部総務課 **048 - 858 - 3005**  
soumu@gr.saitama-u.ac.jp

(授業・実験等で、感染者と接触した可能性のある方に対しては、本人へ大学から連絡します。)

※濃厚接触者に特定された方は、これによらず保健所の指示に従ってください。

【8月3日 学生・教職員へ周知】

市中でPCR検査キットの注文が増え、入手が困難となっているため、ご希望を頂いても検査を受検できない状況となっています。また、PCR検査は、検査結果が出るまでに数日間かかります。

そのため、本学では、希望者に抗原検査キットを提供していますので、感染について不安に思っている方はご相談ください。なお、抗原検査は15分程度で可能ですが、PCR検査と比べ、感度(陽性を見逃さない割合)が高くないことをご承知おきください。

PCR検査キットの配付者 101名  
抗原検査キットの配付者 61名

## 1. 接種日程

1回目 9月13日(月)～9月17日(金)

2回目 10月11日(月)～10月15日(金)

※2回目の接種は、1回目接種の4週間後の同一曜日・同一時間となります。

例) 1回目：9月13日(月) 9:15 → 2回目：10月11日(月) 9:15

## 2. ワクチンについて

使用ワクチン：「武田／モデルナ」社製

## 3. 接種規模

ワクチン数：4,400 (2,200人×2回)

1日500人

## 4. 接種対象

① 本学の学生（正規生・非正規生の別を問わない）

② 本学（附属学校を含む）の教職員（常勤・非常勤・派遣職員等雇用形態の別を問わない）

③ 上記の他、学内で働く全ての方

④ 近隣の教育機関の学生及び教職員等

## 5. 接種会場

大学会館3F 大集会室



# 第1回職域接種(大学拠点接種)の実施状況について

	構成員数	接種者数	構成員に対する接種率	接種者数に対する比率
学生	8,385 人	2,040 人	24.3 %	93.3 %
教員	518 人	34 人	6.6 %	1.6 %
事務・技術職員	444 人	61 人	13.7 %	2.8 %
学外者		52 人		2.4 %
合計		2,187 人		

## 1. オンライン授業

各校とも、今年度よりG I G Aスクール構想で各児童生徒に配備されたパソコンを利用した授業を行ってまいりましたが、コロナウィルス感染拡大を受けて、自宅にて学校が貸与したP C端末を活用してオンライン学習を受ける試みを始めました。

**附属小学校**……臨時休業期間中、自宅での自主学習を促して学習保障をするためにオンライン学習に取り組みました。Microsoft Teamsを活用し、朝の会で健康観察をしたり、各教科等でビデオ会議等を実施しました。登校再開後も、オンライン学習での学びを対面での授業に生かし、効果的効率的な学びを推進しています。

**附属中学校**……オンライン学習期間中は全ての教科において、オンライン学習に取り組みました。Microsoft Teamsを活用し、プレゼンテーションソフトや、動画配信サイトを活用して効果的に学習に取り組みました。技能教科では、各家庭でそれぞれが調理を行ったり、体づくり運動やダンスをしたりなど工夫して学びを推進していきました。

**特別支援学校**……対面授業を開始しています。登校できない児童生徒については家庭とオンラインでつなぎ、家庭から授業に参加するケースもあります。全校朝会などの集会活動は、校内の各教室からオンラインでつないで実施しています。家庭とも日記などの宿題をオンラインで共有するなどしているケースもあります。各家庭から視聴できる動画教材をPTA専用のホームページに公開しています。

本件に関する問合せ先：教育学部支援室 048-858-3141

## 2. その他の取り組み

### 附属幼稚園……

- ・地域の催しが軒並み中止になっている現状をふまえ、少しでも、この時期ならではの楽しみを体験するひとときとして、十分な感染防止策をとった上で、園庭で「夕涼みの会」を開きました。浴衣などを着て集まり、ヨーヨー釣り、輪投げ、盆踊りなどを楽しみました。卒園生（小学1、2年生）にも案内を出し、招待しました。
- ・幼児の成長と学びの機会を確保するため、9月1日（水）～9月10日（金）は、短縮保育時間（午前のみ）とし、2学期を再開しました。
- ・9月13日（月）からは、降園時間を選択制としています。午前での降園（弁当なし）と午後の降園（弁当持参）を、家庭の状況によって選べる形で、保育を継続しています。弁当は、短時間で終わられるように、各家庭で食べやすさを工夫していただいています。

**附属小学校**……9月6日から学級毎の分散登校で2学期を再開し、新しい生活様式の確認・徹底をしました。9月21日から、一斉登校を再開しました。

**附属中学校**……オンライン研修旅行や、オンライン保護者会。オンライン学習と分散登校を組み合わせたハイフレックス授業を実施しています。今後演劇コンクールや体育祭において、今回保護者が参観できないため、リアルタイムでのYouTube配信を考えています。

**特別支援学校**……夏休みにPTA保護者（父親の会）主催のオンラインのレクが企画され、各家庭をつないで歌やダンス、家庭にある物を使った「しりとり」など、楽しい時間を過ごすことができました。

**全校園**……多いところでは8月末から50人以上の埼玉大学学生の教育実習を行っています。実習期間を4週間から3週間に短縮し、実習参加にあたっては全員事前にPCR検査を受けました。

本件に関する問合せ先：教育学部支援室 048-858-3141

# 2022年度から新たな全学英语カリキュラムが始まります

国際社会で新たな知見を発表したり理解したりするには英語が必須であり、  
学術用の英語(学術英語)を学ぶ必要性が高まっています。

埼玉大学英語教育開発センターでは、2022年度以降の入学者を対象に、  
高い学術英語スキルを身につけることを目的とした新カリキュラムを導入します。

## 学術英語スキルの習得を目標にします

- 新カリキュラムでは「プレゼンテーション・ディスカッション・ライティング」など、  
大学での学びに不可欠とされるスキルの強化を図ります。
- 1年次は、英語4技能をベースに基礎的な学術英語スキルの習得を目指します。
- 2年次は、各学部の専門領域を加味した内容の学習を通じて学術英語スキルの応用力強化を目指します。
- 必修科目の受講に加え、習熟度別に到達目標を設定した選択科目を提供します。

## TOEFL ITP<sup>®</sup> の受験で、学術英語スキルの習得状況を確認します

- これまで実施していたコミュニケーション英語の能力を測るTOEIC<sup>®</sup>IPの受験から、  
アカデミックな場面で必要とされる英語運用能力を測るTOEFL ITP<sup>®</sup>の受験に切り替えます。
- 1年次と2年次の修了時に、団体受験を実施します。(1・2年生全員が対象、受験料は大学負担)

## 国際教育プログラムとの連携を強化します

- 学内の国際教育プログラム(協定校への交換留学・研究室留学プログラム、短期研修、インターンシップなど)の参加に必要な英語力の向上をサポートします。
- 協定校への交換留学を目指す学生に対しては、応募要件の目安であるTOEFL ITP®スコア500に到達するよう指導します。

## 就職や留学などのニーズにも応えるオンライン学習コースを提供します

- 1・2年次に習得した学術英語スキルを継続して向上させたい3・4年次の学生を対象として、個々のペースやニーズに応じて取り組める自主学習用のオンラインコースを提供します。
- 留学や進学に向けて更に学術英語スキルを高めるための「TOEFL ITP®・IELTS対策コース」、または就職に備えてスキルアップを図るための「TOEIC®対策コース」が選択できます。

### 1年次

#### 学術英語基礎レベル

- 必修科目 (General English Skills) の受講
- 習熟度に応じた選択科目の受講
- TOEFL® ITPの受験

### 2年次

#### 学部の専門領域を加味した学術英語発展レベル

- 必修科目 (Academic English Skills) の受講
- 習熟度に応じた選択科目の受講
- TOEFL® ITPの受験

### 3・4年次

#### 自主学習用オンラインコース

- 留学・進学用TOEFL ITP®コース、IELTSコース
- 就職用TOEICコース



埼玉大学記者会見 ダイバーシティ推進室 資料

資料3  
埼玉大学記者会見  
令和3年9月29日

彩の国で育もう、理工系女子の未来を！  
彩の国から変えよう、理工系の未来を！

令和3年9月29日

報告者：埼玉大学ダイバーシティ推進室  
副室長 幅崎麻紀子



# 取組の目標・実施体制

## 【目標】

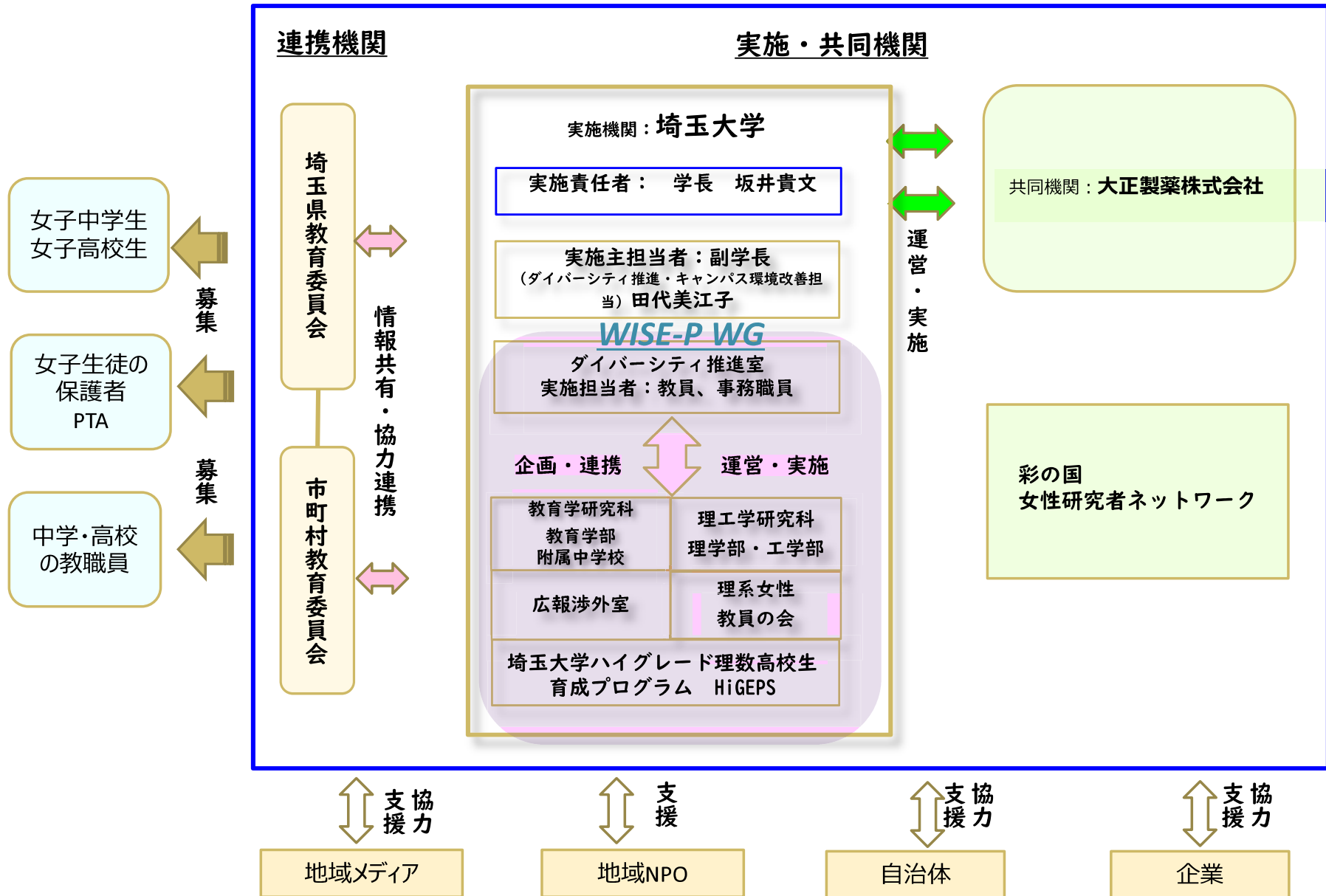
- ◎「彩の国理工系女子のためのエンカレッジ拠点」の構築
- ・理工系の魅力の体験→興味関心を喚起
- ・ロールモデルの提示による研究や仕事のイメージ→  
理工系進路選択をエンカレッジ
- ・女子中高生が互いにつながる→相互ピアサポーター
- ・女子中高生の保護者、進路をサポートする教員への意識啓発

## 【実施体制】

学内： WISE-P (Women in Science and Engineering Program)  
全学WG

学外： 大正製薬株式会社、埼玉県・各市町村教育委員会  
「彩の国理工系女子エンカレッジ会議（仮称）」

# 実施体制



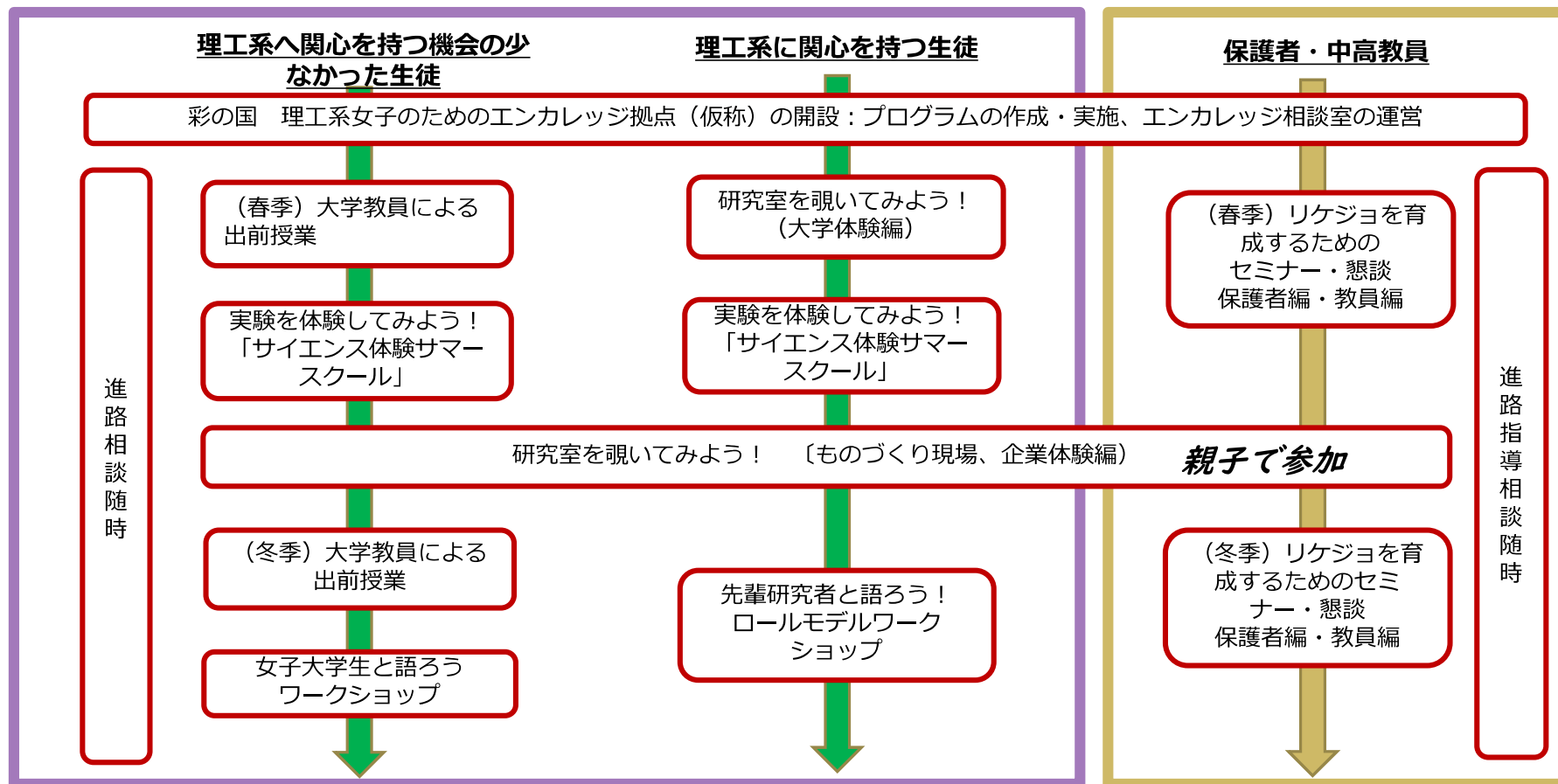


# 取組全体の概要（年度ごと）

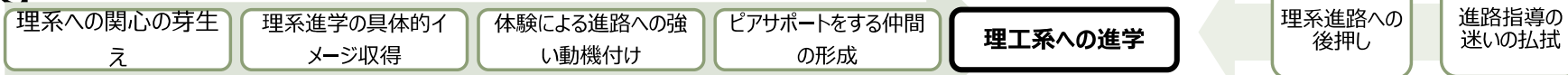
女子中学生・女子高校生

保護者・教員

募集方法：市町村教育委員会、PTA会、理科教育研究会、マスメディア、HP 成果発信：HP、マスメディア、広報ニュース 等



**【効果】**



## 取組内容（女子中高生向け）

- ①理系女子エンカレッジ拠点の開設・運営  
／進路相談・進路指導相談  
進路指導員（大学教員）の選出済、HP準備中
- ②大学教員等による出前授業  
令和3年度：県内中学校11校・高校3校（予定）
- ③サイエンス体験サマースクール（オンライン） 8/28  
女子中学生向け、サイエンス体験2コース・女子学生と話そう
- ④サイエンス体験オータムスクール（対面予定） 11/27・28  
女子高校生向け、サイエンス体験・女子学生と話そう
- ⑤研究室を覗いてみよう！  
企業体験編 大正製薬（オンライン） 準備中  
大学体験編

## 取組内容（保護者・教員向け）

---

### ①理系女子エンカレッジ拠点の開設・運営

／進路相談・進路指導相談

進路指導員（大学教員）の選出済、HP準備中

### ②リケジョを育成するためのセミナー懇談

出前授業対象校を中心に、理数科及び進路相談担当教員と  
進路情報交換等

「研究室を覗いてみよう」時に、保護者懇談会の開催予定

# 取組の紹介 (サマースクール)



2021年8月28日(土) 10:00~16:00

- ➡ 募集対象：女子中学生 30名
- ➡ 申込締切：8月20日(金) (要事前申込)  
(申込者数が定員を超えた場合は抽選となります)

## 当日のスケジュール

- 10:00 集合 (場所：埼玉大学総合研究棟 1階シアター教室)
- 10:30~12:00 サイエンス体験 1
- 13:00~14:30 サイエンス体験 2

※午前と午後で異なるテーマを受講いただけます。体験テーマはご希望に沿えない場合があります。

サイエンス体験のテーマ (各4名程度)	
1	水の浄化実験から環境を学ぼう
2	音叉 (おんさ) - 音波の性質を調べよう -
3	化学発光 - 光る化学反応を体験しよう -
4	マクロな建設材料もミクロから - 石材や煉瓦の美の秘密をさぐる -
5	未来を変える新材料! カーボンナノチューブを金属と半導体に分離してみよう!
6	人工知能によるスケジュール作成を学ぼう
7	電子顕微鏡でミクロの世界を見てみよう

15:00~16:00 女子大学生と語ろう!

進行役：長谷川有貴 准教授 (工学部)

大学ってどんなところ？  
どんな研究をしているの？ ➡ 研究者を目指す先輩女子  
学生に聞いてみよう!

お申込みは以下のQRコード or メールで!



<申込み・問合せ先>  
埼玉大学ダイバーシティ推進室  
E-mail: diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp

埼玉大学マスコットキャラクター <https://forms.gle/gkg5b3oAdkqwrPJC9>



開会の挨拶をする黒川研究科長 (右)

「女子学生と語ろう」進行する長谷川准教授



参加者：23名  
参加者の声：

「電子顕微鏡で色々なものを見ることができて、ミクロの世界に興味湧いた。」  
「学校で習った単元が苦手で、あまり理解できていなかったが、サマースクールでの説明で理解することができた。」  
「女子大学生に質問に答えてもらい、参考になった。前向きになった。」等々

# 取組の紹介 (オータムスクール)



Saitama University  
**埼玉大学**

*WISE-P*  
*(WOMEN IN SCIENCE AND ENGINEERING PROGRAM)*

## サイエンス体験オータムスクール

SCIENCE *First Circular*



**2021年11月27日(土)13:00~16:00**  
**11月28日(日)10:20~16:00**

※11月27-28日当日が緊急事態宣言中の場合、12月25-26日に延期する予定です。

➡ 募集対象：女子高校生 50名  
➡ 申込締切：11月7日(日) (要事前申込)  
【申込者数が定員を超えた場合は抽選となります。】

実験テーマ (各8名程度)	
1	レンジでチンの化学実験ー電子レンジで有機化合物ををつくってみようー
2	ウィルスの定量 ★
3	PCR法を学ぼう ★
4	室温で氷を作ろう!
5	安全な通信と安全じゃない通信
6	食用油で石ケンを作ってみませんか? ★

# 取組の紹介（出前授業）

中学生向け：21テーマ／高校生向け：18テーマ

- 液状化や土石流など地盤の流動
- 土木におけるAIの応用
- 交通安全とまちづくり
- 人工衛星を用いた高エネルギー天体の研究
- お砂糖ではない「糖」の話
- ゆで卵と難病と分子シャペロン
- 身近になりつつある植物バイオテクノロジー
- 「ジオヘリテイジ」を巡って心豊かに暮らそう
- ハザードマップを"読もう"
- ごみ問題に取り組む！開発途上国の廃棄物管理とリサイクル
- 地震による被害と対策
- コンクリートのひび割れ
- ゲリラ豪雨を観測する
- 暮らしの中の貴金属
- 光で変化する分子の形
- "感染症に挑む！～工学からのアプローチ～"
- ロボットって何？
- インターネットとダークウェブ
- プラスチックの利用とリサイクル
- 電子顕微鏡でみた植物の世界
- みんなで数楽

# 出前授業実施確定校

## 令和3年度理系女子進路支援事業（WISE-P）対象確定校

北部 深谷市立南中学校  
皆野町立皆野中学校

東部 蓮田市立蓮田中学校  
白岡市立白岡中学校

西部 東松山市立北中学校  
坂戸市立城山中学校

南部 川口市立高等学校附属中学校  
戸田市立笹目中学校

## 事業ホームページの開設（準備中）







ありがとうございました。



## 〈参考〉先行事例として、本学が取り組んできた小・中・高校生等に向けた教育プログラム

「科学者の芽」支援室が関わった理数系才能教育プログラム（2008年～）

○「**科学者の芽育成プログラム**」「**次世代科学者の芽探索・発見講座**」（主担当部局：大学院理工学研究科）

2008～2010年に小・中学生・高校生向けJST支援事業「未来の科学者養成講座」、2012・2014・2015年に小・中学生向けJST支援事業「次世代科学者育成プログラム」として実施したほか、大学の独自事業として現在まで継続して実施している。本企画とも受講生選抜のための基礎講座として密接に連携する。

○「**科学者の芽成長促進プログラム**」（主担当部局：大学院理工学研究科）

2018年から実施の上記の後継の小・中学生向けプログラムであり、JST支援事業「ジュニアドクター育成塾」として、現在5年間企画4年目を迎えている。段階的に本格的な実験・研究も体験できるプログラムとなっている。

○「**高度理数教育プログラム（HiGEPs）**」（主担当部局：大学院理工学研究科）

2015～2018年度に高校生向けJST支援事業「グローバル・サイエンス・キャンパス」の一環として実施し、県内を中心に首都圏の理数科を持つ高校、SSH実施および経験校、有力校などから、理数分野で優秀と認められた高校生が選抜されて受講しており、「サイエンスカフェ」など小学生・中学生との交流企画も実施している。

○「**ハイグレード理数学生教育支援プログラム（HiSEP）**」（主担当部局：理学部）

2011～2014年度に学士課程学生向けJST支援事業「理数学生育成支援事業」として実施したのち、大学独自の事業として継続している。セミナー、自主的研究活動、アウトリーチ活動を三本柱と位置付け、特にアウトリーチ活動の一環としては、上記のプログラムと連携して大学生による小・中学生および高校生指導補助や評価が行われている。

○「**Saitama CST事業**」（主担当部局：教育学部）

2012～2015年度に小・中学校教諭研修のためのJST支援事業「コア・サイエンス・ティーチャー」を実施した。「土曜ジュニアセミナー」や「先端施設見学」を現職の小・中学校教諭が聴講し、指導者となってグループ討論を主導するなどの連携が行われた。

○**その他の理科教育プログラム**（主担当部局：大学各部局）

教員向け、生徒向けに「科学分析支援センター」の見学、「総合技術支援センター」が理工学用ガラス細工講習などを各種公開行事の際に行っている。また、多くの教員が出張授業として小・中・高校で理科の教育指導に実績を持つ。